

ひがしとおり

◆トピックス

- 新型コロナウイルスワクチン接種開始
- 円卓会議が開催されました
- 東通村の高校生ら特別賞を受賞！
- 東通小学校運動会
- 村の出来事 etc.
- 特集** 東通村に新しい風を
- お知らせ各種
- 村イベントについて
- 満1歳で～す・東通村『今昔物語』

P②

P③

P④

P⑤

P⑥～⑨

P⑩～⑪

P⑫～

P⑳

P㉔

今月の表紙

6月19日に東通小学校で開催された運動会の1シーン。

開催延期があつたなかでも、気持ちを切らさず、精一杯最後まで力を出し切りました。

令和3年
7月号
第672号

2021

新型コロナワクチンの一般接種(65歳以上)が

東通村で開始されました



接種



受付



診察



問診

接種を受けた“白濱義一さん(84歳)”は、「全然痛みもなく、体調も問題ない」と笑顔で話して下さいました。

お孫さんと接種に来ていた“川口はるえさん(86歳)”は、「早くコロナが収まって、村の集まりがしたい」と収束を願っていました。

親子でいらしていた、“小笠原義光さん(74歳)”、“サン子さん(95歳)”は、「1回目だけど不安は無い。コロナが無くなって、今までの生活に戻れば嬉しい」と思いを話して下さいました。

接種後の待機をしていた中村さんは、「コロナが落ち着いたら仙台にいる孫に会いたい。2年も会えていないからとても寂しい」と会えない寂しさを話して下さい、1日も早く新型コロナウイルスが収束し、安心して暮らせるようになることを心より願います。

(取材日:令和3年6月10日)

6月5日、新型コロナウイルスのワクチン接種(一般65歳以上)が東通村で開始されました。

受付⇒問診⇒診察⇒ワクチン接種⇒30分間の待機の順に進んでいきます。

受付では、予診票の確認を行い、通路で待機します。

その後、問診に進み、薬の服用や持病等の確認を行い、診察に向かいます。

診察では、診療所医師による体調の確認を行い、ワクチン接種会場へ向かいます。

ワクチン接種では、スムーズな接種が行われていました。

東通地域医療センターの川原田センター長は、「電子カルテを導入し、一番時間のかかる問診を短縮し、スムーズに接種まで行う様に考えている。接種後のアナフィラキシーショックが一番怖いので、待機場所は、接種した人の顔が見えるように椅子を配置し、死角をなくすような工夫をしている。」と教えて下さいました。



みなさんと膝を交えて・・・村の住み心地は？

～東通円卓会議始動～

去る5月31日に石蔵平開拓婦人ホームを会場に、「東通円卓会議」が行われました。

この円卓会議は、地域の皆さま方が普段の生活の中で感じている村政に対する、「意見」、「要望」、「提案」などを広く聞き入れ、課題解決、村政運営につなげるものであり、全29集落及びひとみの里周辺住民の方を対象に実施するものであります。



豊栄・石蔵平・一里小屋地区の参加者の皆さん



6月3日下田屋地区の参加者の皆さん

この日は、豊栄地区・石蔵平地区・一里小屋地区の住民の方、17名が参加し約1時間30分にわたり畑中村長と膝を交え対談を行いました。

住民の方々からは、住環境、交通、子育て支援体制の問題など多岐にわたるご意見、ご要望の声が上がり、参加者の方からは、「このような機会は大変いいこと。普段思っている小さなことも伝えることができた。」との意見もありました。



6月7日大利地区の参加者の皆さん



6月10日早掛平地区の参加者の皆さん

※集合写真撮影時のみマスクを外しております

円卓会議は、9月頃までに全集落及びひとみの里周辺をまわり、ご意見等を伺ったあと、再度集落に出向き、いただいたご要望等に対し回答する予定であります。

なお、今後の「広報ひがしどおり」にて各地区の実施状況を掲載する予定です。

東通村の高校生ら特別賞を受賞！

～第13回ふるさとあおり景観賞～

6月13日に「第13回ふるさとあおり景観賞」で地域づくり活動部門 特別賞を受賞された、コミュニティスペース「ぬぐだまり」、ひがしどおり高校生カフェ「Re Youth」(石持地区)の代表者6名が受賞報告のため、畑中稔朗村長を表敬訪問しました。

青森県が主催する同景観賞は、県内の良好な景観づくりに貢献している活動を表彰するものです。



受賞報告された皆さんと畑中村長

コミュニティスペース「ぬぐだまり」(石持地区)は、令和元年度に、村内の高校生とインターンシップ生として訪れた大学生や地元の方たちと空き家だった古い民家を改修して完成しました。ひがしどおり高校生カフェ「Re Youth」は、村内の高校生が主体的に東通村をPRする目的で、令和元年12月にプレオープンしました(※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、現在は休止中)。これまで、東通村の高校生たちが主体となり、行ってきた活動をPRする場として「ふるさとあおり景観賞」に応募し、こうした功績などが認められ、今回の受賞に至りました。

この日、受賞報告に訪れた田名部高校2年生の4名(上記写真左から野々宮 知花那さん、二本柳 日向さん、松木 麻耶さん、松浦 凜さん)は、高校生の視点で考えた地域課題や解決策を述べ、畑中村長と意見を交わしました。松浦さんは、「私たちの活動を、高校生だけでなく、地元の方たちにもっと知ってほしい」と抱負を語りました。多方面で東通村をPRする高校生の今後に注目です♪

◆コミュニティスペース「ぬぐだまり」ひがしどおり高校生カフェ「Re Youth」

問合せ先：一般社団法人 tsumugu (higashidoorireyouth@gmail.com)



抱負を語る松浦さん

今後について話す松木さん

要望を伝える二本柳さん

喜びを伝える野々宮さん

令和3年度 東通小学校運動会

6月19日、東通小学校運動会が行われました。265名の児童が曇天に声を響かせ、元気いっぱいに日頃の練習の成果を披露しました。

徒競走などの個人競技では、ライバルたちに負けじとそれぞれの児童が精一杯自分の力を発揮した一方、リレーや綱引きなどの団体競技では、仲間を鼓舞しながら一生懸命競技に挑んでいました。昨年と同様、午前中のみで開催となりましたが、児童全員が真剣に取り組む姿を見せてくれました。閉会式での児童達の晴れやかな表情からは、充実した運動会だったことが伺えました。



5 / 26 こども園ひがしどおり5歳児

あわび種苗センター・さくらます孵化場見学

あわび種苗センター及び老部川さくらます孵化場において、「東通学」の一環で、こども園ひがしどおり5歳児による施設見学、サクラマス稚魚放流体験が行われました。

あわび種苗センターでは、伊柳所長からあわびの生態に関して説明を受けた後、村内地先で捕れる海の幸に触れて学び、老部川内水面漁協では相内参事からサクラマスの生態に関しての説明を受けた後、人工河川において稚魚放流が行われました。

両施設での幼児達は、「あわびは何を食べているの?」、「サクラマスの稚魚はいつ生まれたの?」と説明してくれた職員にたくさん質問を投げかけていました。



あわび種苗センターでの様子



稚魚放流の様子

5 / 26 東通村漁業連合研究会

『スルメイカ漁況の見通しに係る研修会』を開催



講師 三浦太智 氏



研修会の様子

村体育館において、村漁業連合研究会（相馬忍会長）主催による「令和3年度スルメイカ漁況の見通しに係る研修会」が行われました。

約30名が参加した今回の研修会では、講師の地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所 漁場環境部 主任研究員 三浦太智氏から近年の漁獲・資源動向や水温分布に基づく漁況の見通しについて講演がなされました。

参加者は近年のスルメイカ漁の不漁もあって、今年のカサゴの見通しについて真剣に耳を傾けていました。依然として不漁が予想されるスルメイカ漁ですが、好漁場が村の沿岸に形成され、見通しを上回る漁になることを願っています。

5/31 東通中学校より『緑の羽根募金』寄贈

村役場庁舎に東通中学校の生徒を代表して、生活環境委員会委員長の釜沢祐愷さん（3年生）が来庁し、村に対し、『緑の羽根募金』を寄贈されました。

寄贈頂いた貴重な募金は、村発展の為、大事に使わせて頂きます。

本当にありがとうございました。



募金寄贈の様子

6/11 東通★東風塾と浮間小学校とのリモート交流会

このたび、東通★東風塾（塾長 山崎孝悦）が東京都北区の浮間小学校（校長 宮崎史隆）の5年生とリモートで交流会を開催しました。

この交流事業は、平成16年から「東通村の自然を活かし、都市部の人たちにも来てもらい、見てもらい、触れ合ってもらおうこと」をキーワードに東風塾と村の農業者や漁業者の“かっちゃ”を同行し東通村を味わってもらう交流事業がはじまり、平成19年からは浮間小学校と東通小学校児童相互がホームステイするなど、今年度で18年目を迎えました。

今年度は、このコロナ禍においても浮間小学校と東通小学校の児童が互いに交流を深め、これまで築いてきた交流事業を新たな視点で発展させることを目的に進めていく予定となっております。



リモート交流会の様子

第1弾は、東通★東風塾と浮間小学校とのリモート交流でしたが、副塾長の氣仙修さんより、『産業とは』という内容で東通村と北区の主産業の違いについて紹介し、北区ではほとんどない第1次産業が、東通村では約80%を占めていることにとても驚いていました。

また、東通小学校5年生が浮間小学校5年生とコロナが落ち着いたならやってみたいことを紹介しました。「一緒にべこもちを作りたい」、「東通村の食を食べまくる会を開催したい」など様々な意見がありました。

また、山崎塾長から“べこもち作成キット”が浮間小5年生児童へ送られ、尻屋崎に住む寒立馬の『ゆめちゃん』をモチーフにした“べこもち”の作成を宿題として出していました。

交流会の最後に、5年生児童から「東通村の人口はどれくらいですか？」や「交通手段は何ですか？」などの質問があり、氣仙さんからの返答に会場は自分たちの住む環境との違いに驚く場面もあり、盛り上がっていました。

今後予定の浮間小学校と東通小学校の交流事業については、都度報告します。

★今日作る模様は…

これ！⇒



べこもち作成のモデル“ゆめちゃん”



交流を楽しむ氣仙副塾長と村職員

6 / 15 稲葉 よしさん（白糠）満100歳顕彰式



花束を受け取り、涙する“よしさん”



ご家族・村長・お医者さまと記念写真

村では、6月12日で満100歳の誕生日を迎えられた稲葉よしさんを東通村百歳祝金支給条例に基づき顕彰いたしました。

平成6年の条例施行以来、27人目となります。

稲葉さんの自宅で行われた顕彰式では、畑中稔朗村長から「いつまでもお元気で、明るく楽しく過ごされ、日本を代表するような長寿になれますように」とお祝いの言葉とともに、長寿をたたえる顕彰状と百歳祝金が贈られました。

今回の顕彰に際しては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、三密の回避や遠方からのご親族の参加自粛など、ごく近くの親族のみで行われましたが、お祝いの言葉に対し、笑顔で応えておりました。

百歳のご長寿、おめでとうございます。

6 / 16 東通中学校で防災対策講話を実施

今年で、東日本大震災から10年が経ち、改めて地震に対する防災意識や知識向上ため、東通中学校3年生に対し、『東通村の防災対策（東日本大震災から学んだこと）』をテーマに講話が行われました。

最初に村担当者から、被害の概要や震災を経験しての村の防災対策について、説明しました。

その後東通消防署副署長より、まず自分の身を守ることの大切さや災害時の消防活動について説明しました。

生徒たちは、いつ起こるか分からない身近な話題に、真剣に耳を傾けていました。

最後に、「災害時に、どう行動するべきなのか分かった」、「将来消防士を目指しているので、勉強になった」と感想を話してくれました。



防災対策講話を聞く様子と感想を伝える代表生徒



震災時の映像を見る様子と感想を伝える代表生徒



いきいき百歳体操にフォーカス！

～すすんで介護予防に取り組んで元気な体を！～

蒲野沢【山あいの里】を会場に“いきいき百歳体操”が毎週水曜日開催されており、6月16日は10名が参加されていました。

健康長寿を目指す目的で、村民主体で行われている活動です。

発祥は高知県で、令和元年から村でも取り入れられるようになりました。



参加された方の中には、68歳から86歳の方まで、幅広い年齢の方がおり、みなさん、真剣な表情で体操に取り組んでいました。

この体操を通して、『体の調子が良くなった』、『体操後のお茶する時間があって楽しい』などと交流の場となっている事も、教えてくださいました。

“いきいき百歳体操”を実施している地区は、今回紹介した蒲野沢地区、入口地区、小田野沢地区（現在休止中）、保健福祉センター（現在コロナワクチン会場の為休止中）で行っています。

各地区によって開催日・時間が異なるため、興味のある方は、【東通村地域包括支援センター ☎ 0175-28-5700】までお問い合わせください。

★次回は、入口地区を紹介します！



7月号

すまいる通信

発行: こども園ひがしどおり 地域子育て支援センター
MOCO MOCOクラブ 31-0201 担当 竹林

7月の日程表(予定)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1 こども園運動会 リハ-サル	2 こども園運動会 リハ-サル	3 こども園運動会
4	5 MOCO'Sカフェ 9:30~12:00	6 七夕制作 午前午後各5組限定		8 職員研修	9 職員研修	10 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00
11	12 ハロ-ベビ-サークル 午前5組限定	13 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00	14 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00	15 こども園 午前10組限定	16 こども園 なつまつりっこ 9:30~12:00	17 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00
18	19 風鈴制作 午前午後各5組限定	20 MOCO'Sカフェ 9:30~12:00	21 MOCO'Sカフェ 9:30~12:00	22 海の日	23 スポーツの日	24 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00
25	26 MOCO MOCO クラブ開放	27 おはなし広場・測定日 午前午後各5組限定	28 MOCO'Sカフェ 13:15~15:30	29 MOCO'Sカフェ 13:15~15:30	30 MOCO MOCO クラブ開放	31 MOCO MOCOクラブ 9:30~12:00

～6月の MOCOMOCO クラブの様子～

6/4 子育て教室
～歯について～

こども園看護師
と一緒に歯磨き
の方法を確認し
ました♪



やさしくシュッシュ～☆



※新型コロナウイルス感染防止対策により

7月のイベントは日にちを分け、人数を限定して行います。参加希望の方は、電話にて連絡をお願いします。

37.5℃以上の発熱や風邪症状があるかた、同居家族に同様の症状があるかたはご利用をお控えください。尚、予定を急に変更することがあります。

【問い合わせ先】 31-0201 担当:竹林

特集 東通村に新しい風を

はまだ ゆきひろ ゆうこ
濱田 幸彦さん・裕子さん夫妻

出身：むつ市、茨城県

東京都内に勤務していたが、東通村の祖父がいちご農家を引退するという話を聞いて一念発起。

5年前に東通村へ^{あい}ターン移住。

同じ研修先の農家で、幸彦さんと出逢い意気投合し結婚。現在に至る。



いちごの苗を手入れする裕子さん



夏秋いちごについて魅力を話してくれました

東通村の東栄地区でいちご農家を営む濱田さん夫妻を取材しました。

幸彦さんはむつ市、裕子さんは茨城県出身とお二人とも東通村出身ではないですが、現在東通村で奮闘しています。

お二人の出会いは、就農の為、むつ市の農家の元で研修をしていたところに出逢い、意気投合。結婚し、現在に至ります。

裕子さんは、東京都内で11年間務めた仕事を脱サラし、祖父母が引退するという農家の後継ぎとして移住しました。

実は、祖父からのラブコールがきっかけで現在に至るのですが、何年もの間、後を継ぐかどうか、結論が出せず悩んだそうです。

今となつては、暮らしやすく、子どもを育てやすい東通村が大好きで、移住してきて良かったと、話してくれました。



私が作り
ました！



幸彦さんが作成した高設栽培設備

栽培するいちごは主に業務用ですが、規格外のいちごもあり、どう活かすかを考え、フリーズドライやアイス用ジャムなど加工品の作成にも力を入れているそうです。

現在、土耕栽培を主に“夏秋いちご”を栽培していますが、いずれは、高設栽培に切替えることで、管理や収穫のし易さに加え、体への負担軽減を目指しているということです。

その他にも、自動巻き上げ換気装置や自動灌水装置を導入したりと、新たな試みに挑戦しています。

今後について、裕子さんは、「まず、地元の人に“夏秋いちご”の存在を知ってもらいたいです。食べる機会をなんらかの形で作りたいです。冬に栽培している“寒立菜”は以前、小学校で給食に使用していただき、食育を通して皆さんに知ってもらえたと思います。“夏秋



裕子さんの祖父

藤澤豊勝さん（91歳）

裕子さんがいちご農家に挑戦するキッカケとなった方で、今も時々現場に出ているとても元気で気さくな方です。

いちごも同じように皆さんに味わっていただけると嬉しいですよ」と目標を語ってくださいました。また、「現在は、農家として一杯いっぱいですが、現状ですが、いずれは第6次産業（第1次産業が食品加工・流通販売にも経営形態を表す）に進出し、農業レストランを経営し、人の雇用を生み出せるようになります」と夢を語ってくださいました。

幸彦さんは、「自分たちを通して、若い人がいちご農家をやりたいと言って、農業者が増えてくれると嬉しいです」と思いを語ってくださいました。



いちご摘み体験での1シーン



健康福祉課 ほけんだより

問合せ先 ☎ 0175-28-5800

保健事業予定



【赤ちゃん教室】

と き 7月6日(火)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 R2年6・9月生、R3年2月生
 受 付 10:00~10:15
 ※日にち変更しています。



【5歳児健診】 【キッズルーム】

新型コロナウイルス感染症予防接種会場となっているため、延期中です。
 再開の際には広報にてお知らせします。
 もうしばらくお待ちください。



母子手帳交付について

保健師が不在の場合もあります。
事前に連絡をくださるようお願いします。



《予防接種》

* 接種希望日の1~2週間前に、医療機関へ予約し、接種してください。

* 医療機関によって接種できない予防接種もありますので、医療機関等へお問い合わせください。

指定医療機関		受付時間
東通村	東通村診療所	28-5111
むつ市内	ちばクリニック	33-8001
	どんぐりこどもクリニック	24-5656
	菊池医院	24-1276
	北村医院むつレディースクリニック	22-2135

【自死遺族のつどいのお知らせ】

身近な方を自死でなくされた方は「なぜ」「あの時、こうしていれば……」「もっと何かできたのでは……」とさまざまな感情や場面が頭の中をよぎるだけではなく、周囲からの何気ない言葉や態度に傷ついたり、偏見や誤解を感じることもあると思います。しかしながら、そういった気持ちを誰にも話さずに一人で抱え込んでいる遺族も多いのではないのでしょうか。このつどいは「誰かに話を聴いてほしい」「話をしたい」ときに安心して話せる、安心して聴ける場として開催しているつどいとなります。その場にいるだけでも、話を聴くだけでもいい。気持ちが辛く感じるときはその場から離れてもいい。話した内容や個人情報などのプライバシーは参加者同士においても守られるルールを設定しています。ぜひ、気になった方はお問い合わせください。



【健診結果説明会】*日時・場所が変更となっています。

健診結果については、事前に郵送させていただきます、説明会では、個別に相談等を受付します。

とき	対象者	時間	場所
7月21日(水)	6月11・12日に白糠いさりび館で 住民健診を受診した方	9:00~17:00	保健福祉 センター
7月27日(火)	6月24日に老部南地区基幹集落センターで 住民健診を受診した方		
8月2日(月)	6月25・26日に尻労漁村センター・尻屋水神の郷で 住民健診を受診した方		

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、日程等変更がある場合はお知らせ致します。

お子さんの“定期予防接種”はお済みですか?★お子さんの母子手帳をご確認ください★

予防接種は、重篤な感染症を予防するためのものです。定期予防接種には、対象年齢が設けられていますので、ご確認のうえ、接種し忘れないようにお願いします。進め方については、接種医療機関か保健師へご相談ください。

予防接種	標準対象月齢	対象生年月日(基準日R3.7.1)
BCG	5~8ヶ月未満	R2年11月2日~R3年2月1日
MR(麻しん風しん)	1期: 12~24ヶ月未満	R1年7月2日~R2年7月1日
	2期: 5~7歳未満(年長)	H26年7月2日~H28年7月1日
日本脳炎	1期: 3~4歳未満	H29年7月2日~H30年7月1日
	2期: 9~10歳未満(小3~)	H23年7月2日~H24年7月1日
2種混合	11~12歳未満(小5~)	H21年7月2日~H22年7月1日



《消防署からのお知らせ》

【熱中症に注意してください！】

熱中症は予防が大切です！！

- ・こまめな水分補給と塩分補給
- ・帽子をかぶるなど直射日光を避ける
- ・通気、吸汗の良い服を着る
- ・部屋の風通し、室温に注意する
- ・急な暑い日に注意する



以上のような点に注意して自分自身の体調には十分気を付けましょう！！

また、新型コロナウイルス感染予防の為にマスクを着けている間は特に注意してください。

もし具合が悪くなったら涼しい場所で体を休め、水分と塩分の補給といった対処をして時間が経っても改善しなければ救急車を要請してください。また、意識が悪い、普段通りに歩けない、けいれんが起きた場合は直ちに救急車を要請してください。

○住宅用火災警報器を設置しましょう！

火災が起きた時、そのことをいち早く知らせる警報器。住宅には、寝室と階段(寝室が2階の場合)への取り付けが義務となっています。まだ取り付けていない方は、早めに取り付けましょう。住宅用火災警報器は、家電量販店などで販売されています。



夏季の軽装期間中！

村職員は、暑さをしのぎやすい服装で執務しております。
皆様のご理解をお願いします。

官台山温泉の7月営業日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	⑦	8	9	10
11	12	13	⑭	15	16	17
18	19	20	⑳	㉑	㉒	24
25	26	27	㉘	29	30	31

■は13時～20時 □は10時～20時 ○は休業日
入浴受付時間は19時30分までとなっております。

祝日休業のお知らせ

7月22日(海の日)
7月23日(スポーツの日)
祝日のため、休業です。

新型コロナウイルス
感染拡大防止のため
検温・手指消毒のご協力をお願いします。

入浴料金

6歳～11歳	100円	6歳未満	無料
12歳～69歳	200円	70歳以上	無料
		障害者	無料

☆ルールやマナーを守って気持ち良く入りましょう！！

【東通村保健福祉センター 28-5600】

後期高齢者医療被保険者の皆さまへ

1 「被保険者証」の更新

被保険者証をお持ちの方に、8月から使用する新しい被保険者証を7月下旬に郵送します。お手元に届きましたら、記載内容をご確認ください。期限の切れた被保険者証は破棄するか返還してください（郵送可）。

※令和2年中の所得状況によって、8月1日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。

※新しい被保険者証の有効期限内であっても、所得や世帯構成の変更、国による自己負担割合の見直し（令和4年10月以降を予定）などにより、自己負担割合に変更が生じた場合には、改めて更新されます。

2 「限度額適用・標準負担額減額認定証」及び「限度額適用認定証」の更新

被保険者で住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。

また、被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる方は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

現在これらの認定証を交付されている方で、所得状況等によって引き続き認定される方には、8月から使用する新しい認定証を7月下旬に郵送します。更新手続の必要はありません。

新たにこれら認定証の交付を希望する方は、被保険者証と印鑑、個人番号がわかるもの（通知カードまたは個人番号カード）を持参の上、市町村窓口で手続きしてください。

3 令和3年度の保険料

(1)令和3年度保険料について

均等割額 [被保険者全員が納める額]	+	所得割額 [所得に応じて納める額]	=	保険料額 (限度額64万円)
44,400円		基礎控除後の所得(※1)×8.30%		

◎均等割額、所得割率はこれまでと変わりません。

※1 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(43万円)を差し引いた額です。

(2)令和3年度保険料の軽減措置について

◆所得が低い方の軽減

- ・同一世帯内の被保険者及び世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減が受けられます。令和3年度は次のとおりとなります。

令和3年度	
世帯の所得額の合計	軽減割合
43万円+10万円×(給与所得者等(※1)の数-1)以下	7割
43万円+(28.5万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者等(※1)の数-1)以下	5割
43万円+(52万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者等(※1)の数-1)以下	2割

※1 給与所得者等(給与所得を有する者または、公的年金等に係る所得を有する者が2人以上いる世帯に適用)

◆被用者保険の被扶養者であった方の軽減

- ・後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等割額が5割軽減されます。
- ・所得割額の負担はありません。

◎被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

◎世帯の所得が低い方は、より高い均等割額の軽減(7割軽減)が受けられます。

4 保険料の減免等について

災害、倒産、失業など特別な事情によって納付が困難な場合や、新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる場合は、申請によって保険料の減免等が認められることがありますので、ご相談ください。

問合せ先: 東通村税務住民課国民健康保険 G (☎0175-27-2111)
 青森県後期高齢者医療広域連合 (☎017-721-3821)



7月『トントウの宇宙開発展』

開催日時：7月17日（土）～8月9日（月）9時30分～16時30分

開催場所：東通原子力発電所PR施設『トントウビレッジ』

- 内 容：・各種縮尺模型展示（実験棟きぼう、H2Aロケット、はやぶさ ほか）
・宇宙開発パネル展示
・かさ袋ロケット工作キットプレゼント（小学生以下対象）
・バルーンフォトスポット

※開催期間中の土日祝日は工作コーナーを設置します。

入 場：無料

（新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用とお客様同士の間隔を保つてのご見学をお願いいたします。また、密集・密接を避けるため、混雑時には入場制限を行う場合がございますのでご了承ください）

※内容に変更がある場合がございますので、ご了承ください。

※詳しくは、7月11日（日）の新聞折込チラシまたはトントウビレッジホームページをご覧ください。

<問合せ先>

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809
東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」 ☎0175-48-2777



7月21日（水）～31日（土）

夏の交通安全県民運動



運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通万の一の実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動の重点

- 1 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保と安全運転意識の向上
- 2 自転車の安全利用の推進
- 3 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- 4 飲酒・妨害運転等の危険運転の防止

夏期は、子供や高齢者の交通安全、自転車利用中の交通事故、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。

歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材用品を身に付けましょう。

ドライバーの皆さんは、スピードを控え、お酒を飲んだら絶対に運転しないでください。

交通ルールとマナーを守り、交通事故をなくしましょう。

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”



令和3年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会
令和3年4月30日現在

	4月中	年間累計	死	年齢別	高齢者（65歳以上の人）	3人（-1）
発生	173件（+22）	784件（-24）	者	夜	夜間	2人（-2）
死者	1人（±0）	4人（-3）	の	状態別	歩行者	2人（±0）
傷者	208人（+29）	942人（-54）	状態	シート	自動車乗車中	1人（-3）
				ベルト	非着用	1人（-1）

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」 ※（ ）内は対前年比です。

参加費無料(定員 20 名)

◆会場・開催日

○弘前会場 7月22日(木) 弘前市総合学習センター 4F 第4研修室

○青森会場 7月27日(火) リンクモア平安閣市民ホール 会議室(1)

○八戸会場 7月28日(水) 友の会福祉会館2F 第1会議室

◆時間

13時30分～15時30分

その後、希望者個別相談

16時～17時

※当セミナーは雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。

◆申込み・問合せ先

ネクストキャリアセンターあおもり

☎ 017-723-6350

✉ chuukounen@ims-hirosaki.com

『B型肝炎訴訟 無料電話相談会』

◆日時

7月3日(土)

午前10時～午後6時

◆内容

B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います(通話料はかかりません)。

◆対象

B型肝炎患者又はそのご家族(患者が亡くなっている場合は、その相続人)

◆電話相談の番号

022-224-1490

022-224-1491

電話相談会日時に直接お電話下さい。

◆問合せ先

B型肝炎被害対策東北弁護団事務局
(小野寺友宏法律事務所内)

☎ 0120-76-0152

◆日時 7月17日(土)

10時～15時

◆相談員 司法書士

◆主催

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート青森支部

◆共催 青森県司法書士会

◆相談例

母が悪徳商法にひっかかったようだ。なんとかできないか。

◆電話 017-752-0440

(当日のみの専用(臨時)の番号です)

「働く一歩を踏み出す！」むつ出張相談のご案内

長期に職業に就けず悩んでいる方や学校中退者、進路未決定での学校卒業生などを対象に、就職に向けた支援を行っております。

◆対象者

15歳～49歳までの方

◆申込み

予約制、相談・講座無料

◆むつ出張相談場所

むつ市中央区1丁目8-1

むつ市役所庁舎ジョブカフェあおもり

サテライトスポットむつ内

◆出張日

毎週木曜日(祝日除く)

◆問合せ先 前日までに『あおもり若者サポートステーション』までご連絡ください。

☎ 017-775-5301

(受付時間 8時30分～17時15分)

中高年のための「再就職支援セミナー」開催

採用されるための就職活動のポイント(仕事の探し方・応募書類の作成・面接等)について、45歳以上の方に特化した内容のセミナーを実施いたします。

お知らせ
募集
イベント



下北県税から

○青森県インターネット公売実施中

県では、インターネットオークションを利用して、県税滞納者から差し押さえした財産の売却を行う「インターネット公売」を実施しております。

不動産をはじめ、自動車や貴金属、携帯型ゲーム機などの多様な財産が公売の対象となり、落札されています。

青森県以外にも、全国の地方自治体から多数出品されていますので、ぜひご参加ください。

詳しくは地域県民局県税部までお問い合わせください。

◆問合せ先

『下北地域県民局県税部 納税管理課』

☎ 22-8581

(内線 210、211)

司法書士に聞いてみよう！

相続・登記・成年後見電話相談会

～高齢者・障害者のための成年後見のこと、登記・相続・遺言のこと～

※悪質商法の被害を成年後見制度で防ぐことができます！

※自分の相続のこと、家族の相続のこと、聞いておきたいことはありませんか？

◆申込方法

FAX、郵送または電子メールにて事前にお申込み下さい。

◆申込先

〒039-3212

上北郡六ヶ所村尾鮫家ノ前
1-7

(公財)環境科学技術研究所
企画・広報課

☎ 0175-71-1240

FAX 0175-72-3690

✉ :kanken@ies.or.jp

HP: <http://www.ies.or.jp/>

アレコホール定期演奏会 2021『今、心の歌を。』～ 一つの声と二つのピアノで 紡ぐ～

◆内容

バルトン歌手と二人のピアニストによる、県立美術館初の歌をメインとしたコンサートを開催します。

◆演奏曲

歌劇『フィガロの結婚』より
カルメンファンタジー(2台ピアノ編)

ヨイトマケの唄 他

◆日時

8月28日(土)

開場17:30 開演18:00

◆場所

青森県立美術館アレコホール
(青森市安田字近野185)

◆料金

一般2,000円、高校生以下
1,000円(全席指定、当日券なし)

◆申込

発売日7月19日(月)
10:00～

チケットサイトカンフェティの
Web 又は電話(0120-240-
540)

◆詳細

県立美術館公演ページ
[www.aomori-museum.jp/ja/
event/20210828](http://www.aomori-museum.jp/ja/event/20210828)

☎ 017-783-5243

むつ科学技術館だより

◆シアター上映のご案内

○10時～・15時～

「アリとキリギリス(全8話)」

○12時～

Discovery チャンネル「イルカ」

《場所》コミュニケーションシアター

◆つくってたいけん工作教室

《開催日》土曜日・日曜日・祝日

《開催時間》10時～・15時～

『毛糸のミニぼうきをつくろう!』

※参加費・予約不要

《場所》つくってたいけん工作コーナー

◆理科実験・観察

《毎週日曜日に開催します》

①11時～

「超低温の世界を調べよう」

②14時～

「真空の世界を調べよう」

◆問合せ先 むつ科学技術館

☎ 25-2091

FAX 25-2092

《URL》

[http://www.jmsfmml.or.jp/ms
m.htm](http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm)

令和3年度 環境研セミナー

身近にある放射線に関する話題をご紹介します。是非、ご参加下さい。

◆内容

東京大学医学部附属病院
放射線科 総合放射線腫瘍
学講座 特任教授 中川恵
一「がんと放射線」

※講師は Web での講演になります。講演後の質疑も可能です。

◆日時

7月16日(金)

15時～16時(開場14時30分)

◆場所

六ヶ所村文化交流プラザ「ス
ワニー」第1～4大会議室

◆参加費 無料

教育相談始めました

青森県退職校長会下北支部では、4月より教育相談をはじめました。料金は無料です。

不登校で困っている方、進学、学習等で悩んでいる方、その他、教育で相談したい方は下記までお電話ください。その後、相談内容により、専門の相談員が面談等を行います。※秘密は厳守します。

◆問合せ先

青森県退職校長会下北支部

☎ 090-4550-0628

国立宮古海上技術短期 大学校

国土交通省の所管する学校で、優秀な船舶運航技術者の育成を目的とし、海と船をフィールドに学んでいます。

◆オープンキャンパス予定日

《2021年》

第3回 7月17日(土)

第4回 9月18日(土)

《2022年》

第5回 2月11日(金)Web

◆選抜区分

学校推薦型選抜、総合型選抜、自己推薦型選抜、一般選抜(多種多様の選抜方法がございますので、詳しくは下記へお問合せください)。

◆資料請求及び問合せ先

国立宮古海上技術短期大
学校 教務課

〒027-0024

岩手県宮古市磯鶏2-5-10

☎ 0193-62-5316

HP

[https://www.jmets.ac.jp/
miyako/](https://www.jmets.ac.jp/miyako/)

✉

[kyoumu-miyako@jmets.ac.
jp](mailto:kyoumu-miyako@jmets.ac.jp)

◆「2022年版青森県民手帳」予約受付中◆

11月上中旬頃に県内コンビニ・書店などで発売予定の「2022年版青森県民手帳」について、村では予約購入の受付を行っています。予約受付の場合に限り、通常版が定価よりもお安く購入することができますので、希望される方はぜひこの機会にお申し込みください。

○2022年版青森県民手帳(発行:青森県統計協会)

- ・サイズ:150mm×85mm
- ・ページ:本体176ページ、別冊80ページ
- ・カバー:通常版 5色(黒、紫、緑、橙、赤)
限定版 2色(こぎん刺し模様(紺)、菱刺し模様(浅葱色))
- ・内 容:スケジュール帳、各種統計資料、県内市町村紹介記事など
- ・予約価格:通常版 税込510円(定価600円)
限定版 税込800円(定価800円)

※限定版は割引がありません。

※限定版はお一人当たり1冊までのご予約とさせていただきます。

○予約受付場所 東通村企画課(電話での予約も可能です)

○予約受付締切 令和3年7月30日(金)

※ 予約された方には手帳が入荷次第ご連絡の上、代金引換にてお受け取りいただきます。

<問い合わせ先> 企画課 調査グループ TEL27-2111(内線241)



限定版
こぎん刺し模様



限定版
菱刺し模様

水質検査結果のお知らせ

令和3年5月10日に実施した水道水水質検査結果は下表のとおりです。

検査依頼先:(一財)青森県薬剤師会 食と水の検査センター

採水年月日	採水場所	検査判定
令和3年5月10日	岩屋浄水場	水質基準に適合
令和3年5月10日	野牛浄水場	水質基準に適合
令和3年5月10日	大平滝浄水場	水質基準に適合

※定期検査のほか、毎日各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できるよう維持管理しております。

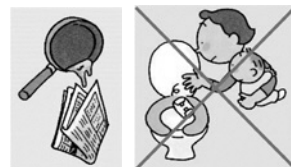
水質検査に関するご質問やご意見は上下水道課(上水道グループ)までご連絡ください。

☎ 27-2111 (内線453)

上下水道課 下水道グループからのお知らせ

水に溶けない繊維素材、生活残飯、海草類、頭髮、プラスチック片等は下水へ流さないようお願いいたします。

- ・水洗トイレでは、トイレットペーパー以外は流さないようご協力下さい。
- ・生活残飯及び使用済食用油、頭髮等は、燃えるゴミとして処分してください。



下水道へ加入されていない皆様へ

下水道供用開始地区において、まだ加入されないご家庭は、加入促進にご協力頂きますようお願いいたします。

合併処理浄化槽の新設及び単独処理浄化槽・し尿処理用便槽の撤去に 補助金が支給されます。

下水道施設が整備されていない地域において、補助金の交付決定を受けた日から令和4年1月末日までに合併浄化槽の設置が完成し、令和3年11月末日までに補助申請ができる方を対象とします。

なお、補助金の交付決定前に施工した場合は補助対象としませんのでお気をつけ下さい。詳しくは、上下水道課までお問い合わせ下さい。



問合せ先: 東通村上下水道課 下水道グループ TEL 27-2111 (内線456~457)

感染症患者等に対する偏見・差別や誹謗中傷は絶対にやめましょう

次の行動は、厳に慎んでください。

- 感染症患者・濃厚接触者等の「詮索・特定」
- ソーシャルメディアなどでの感染症患者等の「個人情報の拡散」
- 感染症患者やその御家族・勤務先に対する「嫌がらせ」
- 医療従事者等に対するサービス提供拒否等の「排除的な対応」をはじめとする「誤解や偏見に基づく差別的な言動」

また、濃厚接触者等に該当する子供たちに対する適切な御配慮をお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者・濃厚接触者、医療従事者等に対する誤解や偏見に基づく差別を行うことは許されません。

新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめ等の被害に遭った方からの相談については、以下の相談窓口へお問い合わせください。

【新型コロナウイルス感染症に関連した人権相談】

●STOP！コロナ差別相談窓口

お話を詳しくお聞かせいただいて、参考となる助言や情報提供をさせていただくほか、必要に応じて適切な専門機関等を紹介するなど、問題の解決に向けてお手伝いをいたします。（相談業務委託先：公益財団法人青森県社会福祉士会）

☎ 017-777-4545（平日09：00～17：00）

✉ aomori.cov-jinken@mbr.nifty.com

（土日・祝日に受け付けたメールは、次の平日以降の対応となります。）



全国共通人権相談ダイヤル

※相談時間 8：30～17：15（土日祝日を除く）

「いじめ」しない させない 見逃さない 困ったことがあったら何でも相談してね

●子どもの人権110番 0120-007-110

ひとりで悩まず電話してください

●みんなの人権110番 0570-003-110

セクハラやDVなどの女性の人権相談はこちらへ

●女性の人権ホットライン 0570-070-810

メールでも相談できます。法務省のホームページにアクセスしてください。

パソコン用 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

携帯用 <https://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>



東通村新型コロナウイルス感染症対策本部

東通村役場 総務課 防災安全グループ

☎ 0175-27-2111（平日08：15～17：00）

令和3年度「東通村観光イベント等新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」策定のお知らせ

村では、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、村内イベント等に対して、徹底した感染防止を対策し、村民の皆様が安全最優先で、参加・観覧できるよう、標記ガイドラインを策定しました。

各種団体及び各地域主催行事の開催可否について、目安としてご活用ください。

【問合せ先】 東通村商工観光課 商工観光G 0175-27-2111（内線 116）

第53回東通村畜産共進会中止のお知らせ

令和3年7月16日（金）開催予定の第53回東通村畜産共進会は、中止とし、下北畜産共進会に一本化し開催することとなりましたのでお知らせします。

【問合せ先】 東通村農林畜産課 畜産G 0175-27-2111（内線 131）

「東通村牧場まつり」及び「ひがしどおり来さまいフェスタ2021」開催中止のお知らせ

7月25日（日）開催予定の「東通村牧場まつり」と8月21日（土）22日（日）開催予定の「ひがしどおり来さまいフェスタ2021」については、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度の開催は困難と判断し中止とさせていただきます。

楽しみにしていた方々には大変申し訳ございませんが御理解の程宜しくお願いします。

【問合せ先】 東通村牧場まつり実行委員会

（事務局：農林畜産課） 0175-27-2111（内線 131）

ひがしどおり来さまいフェスタ実行委員会

（事務局：商工観光課） 0175-27-2111（内線 116）

サマージャンボ7億円

（1等5億円・前後賞各1億円合わせて）

サマージャンボミニ5千万円

（1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて）

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月13日の2種類同時発売!

発売期間 7/13(火)～8/13(金)

公益財団法人青森県市町村振興協会

東通牛の特売日!

7月9日・19日・29日

野牛川レストハウスにて、朝9時30分から販売!!
最高級の牛肉といわれる黒毛和種は東通村の特産です。
この機会に是非ご賞味ください。

問合せ先

一般社団法人

東通村産業振興公社

〒035-0103 青森県下北郡東通村大字野牛字野牛川61-6
TEL.0175(47)2115・(47)2266 FAX.0175(47)2113



住 民 の 窓

(5月届出分)

★お誕生おめでとう

川原田 ^{あき} 暁 ^と 士(雅 志)砂 子 又
 久保田 ^み 珠 ^く 句(淳)砂 子 又
 山 形 ^{たい} 大 ^し 志(志 織)石 持

★お悔やみ申し上げます

川島 繁子(尻 屋)67歳 坂本みつゑ(桑 原)86歳 佐藤平次郎(白 糠)94歳
 坂本 和子(老 部)87歳 池澤 定信(桑 原)89歳 橋本 裕一(下田屋)72歳
 菊池喜一郎(目 名)90歳 二本柳春江(小田野沢)90歳

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない方は届出の際に係に申し出てくださることをお願い致します。

東通村の人口と世帯数
(令和3年5月末現在)()内は前月比

人 口 6,087 (-7)
 男 3,151 (-1)
 女 2,936 (-6)
 世帯数 2,813 (-1)

2021年 7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 ● 赤ちゃん教室	7	8	9 ▲ 東通牛の特売日 ▲ 生産物等直売所	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 ▲ 東通牛の特売日 ▲ 生産物等直売所	20	21 ● 健診結果(白糠) 保健福祉センター	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27 ● 健診結果(老部) 保健福祉センター	28	29 ▲ 東通牛の特売日 ▲ 生産物等直売所	30	31

※ ▲ 行事等のお問い合わせは東通村役場まで

☎ 0175-27-2111

● 健診・予防接種等のお問い合わせは、健康福祉課まで(開催場所等の詳細は12ページ)

☎ 0175-28-5800

□ 体育館利用等のお問い合わせは東通村体育館まで

☎ 0175-27-2200

○新型コロナウイルスの影響で行事等の一部変更・延期・中止等の可能性がありますので、ご了承ください

広報ひがしどおり令和3年6月号【P22、23 東通村職員一覧】の内容に誤りがありました
 下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。

総務課 工事検査監 鉄砲 直人(訂正前)

総務課 工事検査監 鉄砲 直人(訂正後)

建築住宅課 建設住宅グループ(訂正前)

建築住宅課 建築住宅グループ(訂正後)



須藤汰優さん(鹿橋)の
長女 **ふ ゆ か** **芙柚佳** ちゃん



下川祐輝さん(砂子又)の
次女 **お と は** **桜音羽** ちゃん



駒谷稔さん(老部)の
次女 **の あ** **乃 愛** ちゃん

満
1
歳
で
す
！

「今昔物語」



旧東通村役場庁舎（1955頃）

（東通村史ダイジェスト版より）



第1号（1961年6月）

（広報ひがしどおり縮小版より）

「東 通 村」

東通村は明治22年（西暦1889）6月14日に誕生し、今年で132歳になりました。当時の12村（現在も大字にその名が残る）が合併し、村名は田名部より東通地方にあることから「東通村」と名付けられました。役場は明治11年（西暦1878）から田名部町（現むつ市）にありましたが、町村制施行に伴い小川町（現在のむつ消防署）に役場庁舎を移転しました。

その後も交通の利便性などからむつ市に役場庁舎をおいていましたが、村政施行100年を節目として昭和63年（西暦1988）10月に役場庁舎を砂子又へ移転し、今年で33年目になりました。

また「広報ひがしどおり」は昭和36年（西暦1961）6月15日に初めて発刊し、今年で60年目になりました。人間におきかえれば還暦を迎えるため、もう一度生まれ変わるという意味から、今号を機会として東通村の歴史や文化についても掲載することとなりました。

今後は皆様とともに、東通村の昔を知り、現在を見つめ直し、未来への一助となるように取り組んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

（参考文献：東通村史 歴史編Ⅱ 東通村 平成11年2月刊行）